

東都生協50周年感謝祭 Tohto Week 第2弾次週開催!!

全国から集まった“おいしいものマーケット”

東都生協50周年感謝祭

Tohto Week

お楽しみくじ
引換券

※このチラシを
当日持参ください。

※1階店内で
くじ引きが
できます。



スローガンには、設立以来50年間、これまで支えて
きていただいた組合員をはじめとする生産者・取引
先、職員への「感謝」と東都生協がこれまで大切に
してきた「食」のバトンを、これからの未来に向け
つないでいく決意を込めています。

東都生協は2023年6月10日、設立50周年を迎えました。ここまで、組合員・生産者・取引先、
職員への「感謝」を伝える企画を開催してきました。いよいよ最後の企画として、2月27日(火)～
3月2日(土)、「東都生協50周年感謝祭 Tohto Week」第2弾を開催します。テーマは「未来へつなぐ
～これからの未来、食と農業、くらしを考える」。産直産地の若手生産者との商品を通じた交流、手に取り
試せる見本市、防災学習会などを開催します。旬のいちご、柑橘の食べ比べといったお楽しみ企画もあります。
(※企画によっては事前の申し込みが必要となります。)みなさまのご来場をお待ちしております。

開催期間 2024年 2月27日(火)～3月2日(土)

開催会場 JA東京南新宿ビル JA東京アグリパーク(1階)・会議室(3階)(東京都渋谷区代々木2-10-12 JA東京南新宿ビル)※JR新宿駅南口徒歩4分

第2回テーマは「未来へつなぐ」～これからの未来、食と農業、くらしを考える」

1階 若者世代が集まった“おいしいものマーケット” 産地の直売所がやってキター!

(旬の野菜や果物、東都生協のこだわり商品を販売)

2月27日(火)～3月2日(土) [11:00-17:30]

※最終日は17:00終了

会場
お持ちして
あります



房総食料センター
田山さん



産地の直売所、旬を感じる野菜・果物を販売。
生産者との交流ができます。



出展予定産地: JAやさと、埼玉産直センター、
マルタ、紀ノ川農協、船橋農産物供給センター、
多古町旬の味産直センター、房総食料センター
ほかです。産地が日替わりで登場します。

試飲・試食 コーナー

試飲・試食をしながらお薦
め商品や食と農現場に関
する情報提供
牛乳・コーヒー・食品
(河内晩柑やわらかドライ
フルーツ)・果物(バナナ)
ほか

販売・展示 コーナー

- わたしの
こだわり商品
- 50周年
開発商品
- ロングセラー
商品

お楽しみ抽選会 開催

「東都生協50周年感謝祭 Tohto Week」お楽しみくじ引換券
付きチラシ(こちらのチラシ)を持参いただいた方は、1階店内
での抽選にご参加いただけます。

- ①お楽しみくじ引換券付きチラシで抽選、当日のお買物券
をプレゼント。(1日あたり: 1等1,000円×1本、2等
500円×2本、3等300円×5本)
- ②お買い物レシートで抽選、お楽しみ商品をプレゼント。
(レシート税抜1,000円以下で1回、1,000円以上で2回抽選)
- ③クイズに応募した正解者の中から最終日に抽選し、お楽
しみ商品をプレゼント。組合員は供給時に、組合員以外
は自宅にお届けします。

お弁当の限定販売

産直原料、東都生協の調味料を使った
手づくり弁当を販売。2月27日(火)
～3月1日(金)の各日数量20個限定
販売です。お早めにお求めください。
※写真はイメージです。
日替わりで内容が変更となります。

マイバッグ
保冷剤
保冷剤

マイバッグをご持参ください。
あわせて保冷剤、
保冷バッグも準備ください。

3階 未来ひろば “SDGs×交流フェスティバル”

(食と農を学び・交流できる広場)

2月28日(水) あなたは違いがわかる?
「利きイチゴ」に挑戦!

事前申し込み終了、満員御礼



2月29日(木) 柑橘食べ比べ!
あなたのお気に入りを見つけてみませんか?

事前申し込み終了、満員御礼



3月1日(金) トイレ学習会
「トイレについて考えよう!」

事前申し込み終了、満員御礼

災害時に命や健康、生活環境に
大きく影響するトイレの問題について学び、
どう対応するか、どう備えるかを学ぶ。



3月1日(金) 家庭用品見本市

[13:00-16:00] 申し込み不要! 出入り自由

防災用品を中心に、Sanbonsugi チラシ・カタログ
で見る家庭用品を展示、実際に触れる機会を提供。

3月2日(土)

みんなで楽しむSDGs/
東都生協ラボ～自由に遊ぼう～

[11:00-15:00] 申し込み不要! 出入り自由

「見て」「体験して」楽しくSDGsを学べます。
幼児から大人まで大歓迎! スタンプを集めて
SDGsのゴールをめざそう。参加賞あり!



〈体験コーナー〉 無料

- 間伐材のつみきで遊ぼう!
- どんぐりでつくる森
の小さな妖精たち
- みつろうラップづくりに挑戦
- るんるんズのぼうしをつくらう
- ドラゴストラップ
づくり
- SDGsベタベタアート



3月1回企画案内

3月1回企画 注文:2/26(月)～3/1(金) お届け:3/4(月)～3/8(金)

みんなで作った50周年開発商品



国産応援
694 次回4月4回
河内晩柑やわらか
ドライフルーツ(熊本県産)
55g
288円(税込311円)

東都生協の産直産地、大矢野有機農産物供給センター(熊本県)が生産した河内晩柑を使用。やわらかタイプのドライフルーツです。177kcal 固 0.0g/1袋 園長野果(南信州菓子工房)



Tohto Week 第1弾
“おいしいものマーケット”
試食コーナーでも
大人気でした!!

国産間伐材
を有効利用する
ことで森林の保全
に繋がります。

数量限定
最終企画
です。

6262 消費税10%

国産間伐材かまぼこつみき
ナチュラルカラー(50周年仕様)
50枚

限定
10個

3,100円(税込3,410円)

●サイズ:3.5cm×12.6cm×1cm(1枚) ●重量:1枚約18g ●箱サイズ:ナチュラルカラー/19.5×27×6cm、マルチカラー/14×26×4cm ●重量:ナチュラルカラー/約850g、マルチカラー/約480g ●材質:ナチュラルカラー/杉(神奈川県産)、マルチカラー/杉(神奈川県産)、自然塗料仕上げ ●日本製 ●安全のため、破損、変形した状態では使用しないでください。板にささくれができた場合は、紙ヤスリなどで取り除いてから使用してください。小さなお子さまが使用する場合は、必ず保護者の方と一緒に使用してください。限定数を超えた場合は抽選となります。抽選の結果は商品のお届けをもって代えさせていただきます。※抽選の結果、商品がお届けできない場合、手数料免除制度の計算対象金額に含まれませんのでご注意ください。

6270 消費税10%

国産間伐材かまぼこつみき
マルチカラー(50周年仕様)
24枚

限定
8個

3,100円(税込3,410円)

50周年企画
開催報告

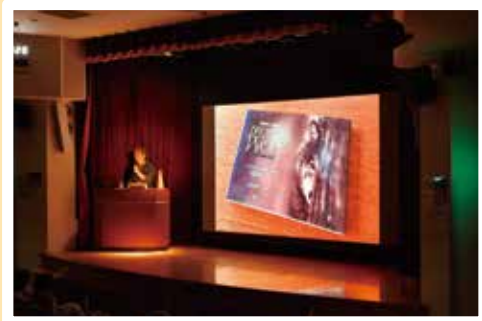
写真家大竹英洋スライドトーク を開催しました。

東都生協50周年企画として、写真家 大竹英洋氏のスライドトーク、SDGsの目指す持続可能な社会に向けて、自然と生き物から環境問題を捉える企画として多くの組合員、一般参加者を募集、当日は総勢154人が参加し、2023年12月10日(日)、日比谷図書文化館(東京都千代田区日比谷公園)で開催しました。

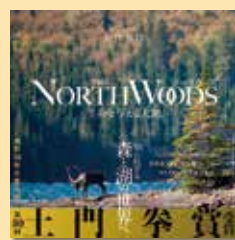
北米大陸の北部に広がる森と湖の世界「ノースウッズ」。広大な原生林に無数の湖が点在するこの地方には、今も多くの野生動物が生息しています。大竹さんがフォトジャーナリストを目指したきっかけは大学4年の時に夢に現れたオオカミ。その翌日、図書館で手にした写真集「ブラザーウルフ われらが兄弟、オオカミ」に衝撃を受け、日本で絶滅してしまった野生のオオカミをこの目で見たくて、その写真を撮ったジム・ブランデンバーグに会いに単身渡米。1999年から20年以上、この地を旅してきました。寒さが厳しく、微妙なバランスの上に成り立っている北国の自然。その中でたくましく生きる野生動物たち。そして、何千年も自然とともに暮らしてきた先住民の人々。さまざまな出会いを通して学んだのは「あらゆる生命はこの大地に生かされている」ということでした。

大竹 英洋 (おおたけ ひでひろ)・写真家

1975年、京都府生まれ。幼少期より東京都世田谷区で育つ。一橋大学社会学部在学中、世田谷区立中央図書館で手にした、自然写真家ジム・ブランデンバーグの写真集に魅了され、1999年、北米の湖水地方「ノースウッズ」を初めて訪れる。以降、同地をフィールドに、野生動物や人間と自然との関わりを追って撮影。主な写真絵本に「ノースウッズの森で」、「春をさがして カヌーの旅」、「もりはみている」など(以上全て福音館書店)。2018年、写真家を目指した経緯とノースウッズへの初めての旅を綴った著書「そして、ぼくは旅に出た。はじまりの森ノースウッズ」(あすなる書房 ※現在、文春文庫)で、第7回梅村忠夫・山と探検文学賞を受賞。2021年、撮影20年の集大成となる初の写真集「ノースウッズ 生命を与える大地」(クレヴィス)で、第40回土門拳賞を受賞。



そして、ぼくは旅に出た。はじまりの森ノースウッズ



ノースウッズ 生命を与える大地



参加者感想

講演は、大竹さんが写真家になるきっかけやノースウッズをフィールドに選んだ理由も丁寧に説明してくださいました。夢に向かってひたすら突き進むその情熱は、強く胸を打たれました!! 動物を自然を、地球を大切にしたいと思いました。いろいろな動物の鳴き声を再現してくださいました。尊敬するジェーン・ドールさん(チンパンジーの研究者)の講演を思い出しました。今回、大竹さんの大ファンになりました。大学生、高校生の子供たちも連れて行けば良かった!! 素晴らしい企画をありがとうございました。

参加者感想

東都生協での講演会には初めての参加でしたが、とても素晴らしい講演で感動いたしました。大竹さんの静かで落ち着いた声、無駄の無い話し方にまず引き込まれ、講演内容もストーリーによって理解しやすく、本の最後のページまで一気に読み終えた感じがしました。二時間近く、最後まで一語一句を聞き逃さなかったと感じた講演会は初めてです。良い企画でした。次も期待いたします。



もりはみている



写真絵本「もりはみている」を最後にそっと語り掛けるように朗読してくださいました。「もりはみている もりははずまりかえり なにもしゃべらないけれど いつだってきみをみている」地球規模での環境問題に直面する今、より良い人間と自然とのつながりを考えさせられるスライドトークとなりました。

50年間ありがとう! みんなの「八千代牛乳」!

「おいしい天然八千代牛乳をとどけてくれてありがとう」メッセージ紹介

「安全・安心な牛乳」を求めていた世田谷・杉並の母親たちと千葉北部酪農農業協同組合の八千代牛乳とが出会い、1967年、「天然牛乳を安く飲む会」が誕生。安く安全な食品を望む声が高まり生協運動へと発展し、1973年の東都生協設立へとつながりました。八千代牛乳と一緒に歩んできた50年。生産者のみなさんへ「おいしい天然八千代牛乳を届けてくれてありがとう」のメッセージを募集しました。千葉北部酪農農業協同組合からのコメントと合わせて一部を紹介させていただきます。

組合員からの 応援メッセージ

定期購入をしています。毎週おいしい牛乳をありがとうございます。酪農が危機的な状況にあると聞いて心を痛めています。酪農家の皆さんを応援します。また本当に取られるべき政策が成されるよう政治にも関心を持っていこうと思います。これからおいしい牛乳をよろしくお願いします! ペンネーム: はに丸さん

今日もおいしい牛乳をありがとうございます。フレンチトーストにして食べたよ。ペンネーム: A&Cさん

いつも美味しい牛乳をありがとうございます。生産者の皆様のご苦労に感謝しています。私は、牛さんが大好きです。愛情いっぱい育てられている牛さんのお乳を飲みたいと思う私にピッタリの八千代牛乳です。これからも、よろしくお願いいたします。微力ながら本日、支援募金させていただきます。ペンネーム: きよんさん

私がものごころついたときから「天然八千代牛乳」を愛飲してきました。40年たった今、3人の息子(18、15、8歳)も「天然八千代牛乳」を愛飲しています。私も子供のころ、他の牛乳とは違うと思ってましたが、息子たちを言うてるのを聞いて、嬉しくなりました。おかげさまで私は身長176cm、長男180cm、次男179cm、三男も2歳くらい以上の身長です。美味しい牛乳をずっとずっとありがとうございます! これからもよろしくお願いいたします! ペンネーム: きよさん



産地からのコメント

はに丸様 メッセージありがとうございます! 現在の政策では酪農家は減少する一方です。酪農家が元気に生産が出来る様皆さんにもお力添え頂きたいです。続けてお届けできるように頑張りますのでこれからもご愛飲よろしくお祈りいたします。西川さん

フレンチトースト、とても美味しそうですね! 八千代牛乳のInstagramにも、八千代牛乳を使用したレシピを色々投稿しておりますので、よろしければ是非試してみてくださいね! 村上さん

私も家族も牛が大好きです、これからも牛達を大事にお世話し、美味しい牛乳を届けたいと思っています。これからも八千代牛乳をよろしくお祈りいたします。藤井さん

きよ様 メッセージありがとうございます! 長きに渡りご愛飲ありがとうございます。我が家の子供達もきよ酒ならぬきよ八千代牛乳が出来てくらしいです(^_^)。特に4番目の次女は小学生の時は夏ばて気味でしたが八千代牛乳だけで乗りきっていました。その次女も21歳大きくなりました(笑)。次の世代にも飲み続けられるよう頑張りますのでこれからもご愛飲のほどよろしくお願いいたします。西川さん